



千歳セントラルロータークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

RIテーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」
 クラブ・モットー「積極的に参加する いつもニコニコ千歳セントラルロータークラブ」

発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 武田伸也 / 副会長 井上英幸 / 幹事 尾本眞二 / 会報委員会 委員長 福島 力
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
 Mail.membership-office@ccRC.jp HP.http://www.ccRC.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME 副会長 井上 英幸

北海道議会議員 梅尾 要一 様

会長あいさつ 会長 武田 伸也

皆さん、こんにちは。

今日は、道議会の梅尾議員をお迎えています。後程の卓話を宜しくお願い致します。

さて、冒頭に幹事報告ならぬ会長報告をさせていただきます。

新千歳空港に設置、管理している募金箱についてですが、先日の浄財の選別作業後の日本円が 20 万円を大きく超える金額となりました。今年度当初、募金箱の浄財のうち日本円については、全額を「岩沼市 千年希望の丘復興・整備寄付」に寄付をさせて頂くと申し上げ、皆さんにご了承頂きました。しかしながら、募金金額を 20 万円以内と想定し、そのようにさせて頂きましたが、今年度終了時には計 40 万円程度の日本円が募金箱に寄せられると予想されます。



先日の理事会で、40 万円にも達しようとする日本円を予定通りに、「千年の希望の丘復興・整備寄付」に寄付することが妥当かと相談させて頂きました。

理事の皆さんからは、当初の予定していた金額だけを寄付し、残りの日本円については、急々に募金先を新たに探すのではなく、来年に実施される創立 25 周年の記念事業の議論の中で、適正な浄財の行き先を決定してはとの話を頂きました。

このようなことから、「千年の希望の丘復興・整備寄付」には、既に寄付した浄財以外、今後は寄付することを取りやめて、創立 25 周年を実施する議論の中で決定されるまで、募金口座に据え置くことに致しました。

外貨については、これまで通りにユニセフに協力して頂きます。また、今年 7 月以降の日本円については、次年度の

例会出席状況 (2014 年 3 月 4 日)

| | |
|---------------|----------|
| 会員数 | 35 名 |
| 会員出席者数 | 23 名 |
| 欠席者数 (内：無断欠席) | 12 (0) 名 |
| 出席率 | 65.71 % |
| ゲスト・ビジター出席者数 | 1 名 |
| 出席者数総計 | 24 名 |

前回例会 確定出席率 (2014 年 2 月 25 日)

| | |
|---------------|---------|
| 確定出席率 (MU 含む) | 65.71 % |
|---------------|---------|

白木年度にお任せすることになります。

さて、本日の卓話スピーカーの梅尾道議のご紹介をさせていただきますが、皆さんよくご存じだと思いますので、手短かに致します。

梅尾道議は、平成元年に千歳市議に初当選し、以後 6 期を務められました。そして、6 期目を務める折に道議会議員選挙に出馬し初当選を果たされました。

先日行われた道議の新春の集いには、高橋はるみ知事も出席され、道議の 1 年生議員ならぬ活躍ぶりを紹介されていました。私達千歳市民も益々のご活躍を期待しています。

また、プライベートではご子息、3 人の男子を成人にまで育てられ、現在は長男、次男は社会人として、三男は道議の出身校と同じ日大の 4 回生として勉学に励んでおります。これ以上のプライベートの紹介は、道議にストップされておりますが、只今花嫁募集中でありますことをご紹介して終わりにさせていただきます。(笑)

梅尾道議、よろしくお願ひいたします。

幹事報告 幹事 尾本 眞二

- 第 2510 地区 RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) セミナー開催のご案内
 - 期日：4 月 19 日 (土) ~ 20 日 (日)
 - 会場：NTT 北海道セミナーセンター (札幌市中)

中央区南 22 条西 7 丁目)

- 参加対象：18 歳から 30 歳までの男女
ご推薦頂ける方がいましたらご協力をお願いします。
- RYLA セミナーで開催される講演会聴講のご案内
 - 日時：4 月 20 日 (日) 10：30～
 - 会場：NTT 北海道セミナーセンター
 - 講師：(株)JR 東日本テクノハート TESSEI おもてなし創造部長 矢部輝夫氏
 - 登録料：無料 (当日ニコニコ BOX を設置しますのでご協力願います)
 事務局までお申し込みください。
- 2014-15 年度ロータリー財団 国際親善奨学金奨学生募集
 - 申請書提出期間：4 月 1 日～5 月 30 日
 - お問合せ：地区奨学金委員会 齊藤博司委員長
- 長泉ロータリークラブより週報が届いています。
- 千歳ローターアクトクラブ 3 月例会「合同親睦ボウリング大会」のご案内
 - 期日：3 月 13 日 (木)
 - 会場：千歳フジボウル
 - 日程：18:00～19:00 例会、食事
19:00～20:30 親睦ボウリング大会
20:30～20:45 表彰式
 - 会費：例会 食事有 1,500 円
食事無 1,000 円
ボウリング参加 2,000 円
 - 申込み締切：3 月 10 日 (月)

各委員会報告・連絡

第 2510 地区国際奉仕委員会 副委員長 田口 廣
先週の担当例会はご静聴ありがとうございました。その中で、今年度の事業検証ということでしたが、前年度彦坂年度の事業の検証ということでした。先日の地区委員会では、今年度の事業が 2 月いっぱい完了したと報告されました。皆様方のご理解と温かいご支援でタイ



チェンマイ、アムナットチャロエン、ンカイの 3 つの村に浄水器を設置して活用しているという報告がありました。皆様ご支援ありがとうございました。

ニコニコ BOX

進行：出席・ニコニコ箱委員会 副委員長 菅原百合子
入口博美 会員：お時間を少し頂きます。東部隊の中に、平成 23 年 4 月にスタートした北部方面混成団があります。混成団本部が東部隊にあります。真駒内の第

52 普通科連隊と第 120 教育大隊、千歳の第 1 陸曹教育隊、それからソチオリンピックのバイアスロン競技に出場した選手が所属する冬季戦技教育隊が所属しています。千歳にせっかくできた新設の部隊ですから、我々民間人としても私設防衛隊を立ち上げて支援しよう



というものです。お話する機会がありませんでしたが、3 月 13 日に後援会の設立総会があります。会員 50 名ぐらいでスタートしようということで、現在 52 名の会員が集まり設立総会を行います。ロータリークラブの皆様にも会員募集の話をごきちんとしなくてはなりません。メンバーの中に副会長として、佐々木俊英会員が就任される予定で、何名かメンバーにも加入して頂いています。皆様にも是非賛同して頂き、後援会の会員に入会して頂きたいと思います。日程も近づき失礼な話かもしれませんが賛同して頂ければ、是非私の方までお申し出頂きたいというお願いでした。宜しくお願いします。

高木昌人 会員：私事というより他人事ですが、2 日前に大好きな友人 2 人がめでたく結婚式を挙げました。2 人ともすごく親しい友人で、彼を初めて紹介したのが僕でした。それがきっかけという訳ではありませんが、それから 2 年間育んでめでたく結婚式を挙げました。そんなご縁もあり多くの先輩方がいる中、司会もさせて頂きました。僕自身も幸福な気分させて頂いて、日頃ニコニコしていませんがこういう時こそニコニコ BOX なのかなと思いたのでさせて頂きます。その前日 3 月 1 日、おかげさまを持ちまして、たかぎ歯科開業 13 周年を迎える事ができました。先輩方に可愛がって頂いてこれからも頑張りたいと思います。ありがとうございます。



| | |
|-----------------|-----------|
| 本日のニコニコ BOX 合計額 | 7,000 円 |
| 今年度 累計額 | 545,000 円 |

本日の例会プログラム

通常夜間例会

卓話「北海道の今、そして未来」

講師 北海道議会議員 梅尾 要一 様

担当/理事会 会長 武田伸也

本日の例会は北海道議会議員 梅尾要一様に卓話を頂戴します。卓話の内容はお好きな事をお話し下さいとなっていますが、お聞きしますと、原発関連、道政関連いろいろな事をお話したいと聞いております。プロフィール等は先ほどお話ししましたので、早速お願いいたします。



北海道議会議員 梅尾 要一 様



知っている方が非常に多く逆に緊張しております。花嫁も募集しております。(笑)

原発問題を掲げた東京都知事選では小泉元首相が推薦し立候補した細川元首相が落選。私は見ていて無責任甚だしいと思いました。皆さんは違った見方をされている方も数多くいると思いますが、お話を聞いているとフィンランドの最終処分場を見て来て、その時に感じた脱原発だという思いに駆られ、どうしても今回細川さんをお願いして脱原発を掲げて東京都を変えていきたいという事でした。最終処分場は、日本は地震も多く地下水も多いので日本では絶対無理だと海外記者クラブで話され、都知事選での演説も聞いて、本当に脱原発という理想論は立派かもしれないけれど現実論を非常に無視したものの考え方だとこの論法を非常に無責任だと思う次第です。

今日は私も同じようにフィンランドにあるオンカロを視察させて頂きました。地図を用意しました。フィンランドのオルキルト処分場予定地でオンカロというのは洞窟という意味で通称そう呼んでいます。そういった脱原発、原発ゼロという考え方が我々日本国民にとって本当にこの国を守るために、また経済、平和様々な視点でかなり高い知識と議論が出来ないと思っただけが先走って前のめりになる危険性があると思っています。実際、今回小樽の新北海鋼業は電氣量が上がったおかげで企業倒産したことは新聞等でご承知かと思います。ああいったことが現実に北海道でも起きつつあります。北電も第 2 回目の電氣料金の値上

げということで今年度の決算予測は 790 億円の赤字決算ということで 2 回目の値上げになります。我々道民は勿論ですが、各企業の節電努力をもってもまだ足りない不安定な電氣供給量の現実、なおかつ自分たちの給料は元に戻して電氣料は上げさせてもらうという不公平な話をしている訳です。我々道議会としては決してこの値上げを許すわけにはいかないという思いで論戦を交わしているところ です。

このエネルギー問題というのは国家の防衛、並びに外交 = エネルギー、経済と言ってもいいかもしれません。密接な平和の繁栄の為にはなくてはならない大事なものであるという価値観で私はものを見ています。そういう視点からしっかりとこのエネルギー問題がどうあるべきなのか考えなければならぬと思います。ドイツも視察したかったのですが、費用と時間がなくて行くことが出来ませんでした。ドイツは脱原発を宣言してそれに向かって進んでいます。どういう状況かというと電氣料が上がり、季節によっては各国に停電をさせるような迷惑をかけ、時には電力不足によって自国でも停電が起きるような状況にあります。まだ脱原発といってもすぐ原発を止めたわけではありません。9 基の原発は動いています。その最終処分場は岩塩を掘り込んだ洞窟に過去、何の根拠もなく高レベルの中間放射性廃棄物をドラム缶に詰め込んで投げ込んでいきました。岩盤も弱く塩分でドラム缶が全部腐り始めて 30~40 年後の今は岩盤を崩れないようにコンクリートを注入しながら放射能が出ないようにドラム缶を一つずつ補修しなければなりません。原発 9 基を維持する以上のお金を掛けてその補修にあたっているのが現実です。

また、自然再生エネルギーを導入しました。風力発電、太陽光発電などたくさん作りました。しかし北のほうに大量に風が吹くのでそちらに大量の風車等を作って首都に持ってくるため、送電網を作るため莫大な費用と景観の問題があり住民は大反対でした。この送電網は毎年 20 km 程度しか建設は進みません。送電網を作っても蓄熱出来ない為、多くの風が吹く度に大量の電力が発生して隣接する他国の送電網が壊れるのが現実です。こういったことを整備しないでただ脱原発と言って、莫大な費用が掛かっています。理想論は分かりますが、そういった現実があるということです。北海道でも日本の高レベル使用済み核燃料の再処理計画は 2000 年に原子力委員会が技術的に実現可能としてその制定に向けた特定放射性最終処分法というのが成立しています。翌年 10 月に電力会社を中心となって、高レベル放射性廃棄物の最終処分を行う組織、原子力発電環境整備機構 (ニューモ NUMO) を設立して建設から維持管理、閉鎖管理まで日本では行われる事になっているのはご承知の通りです。しかし、これを作るために最終処分場は応募方式というこ

とで 2000 年から全国各地から応募を求めてきましたがゼロです。高知県では一度手を上げたこともありましたが住民反対によって建設否定されました。これをもって安倍政権は政府が主導で最終処分場の思想の研究並びに選定を行って、良しとする自治体に声をかけながら理解を進めていく方式に変わりました。日本は最終処分場の決定を手挙げ方式から国主導の方式に変えました。

先ほどの話に戻りますが、小泉元首相は脱原発と言って私は非常に無責任だと言いました。脱原発、脱原発と言う人はたくさんいます。しかし最終処分場を必ず作らなければならないと言う人は誰もいません。皆さん脱原発の話はニュースでされますが、最終処分場を作るべきだというニュースが大きく取り上げられ、評論家が言うことはありません。マンションを作ってトイレを作らない事と一緒にです。この議論は脱原発を論じるのであれば、必ず最終処分場も作るということを両方並行して議論出来なければ、私は原子力政策を論じることは非常に無責任なものの考え方だと思います。

細かい話は専門用語が入ってきますが、フィンランドに行き感じたのは、彼らは自分たちの国で出た高レベルの放射性廃棄物は自分たちの国で必ず処分するという素晴らしいある意味では当たり前な事に思えることを反対派もはっきり言っていました。日本は 50 基あります。高レベルの放射性廃棄物の最終処分は皆さん廃棄物だけを処理すればいいと思われませんが、これは今六ヶ所村に 1 万 7 千トン中間処理施設がありおかれていますが、これだけを処理すればいいわけではありません。ヨーロッパでも原発を廃炉にして新しいものを作る政策をとっていますが、原発依存率はかなり高いです。70% 近い依存率です。原子力発電所の建物全てを壊して最終処分しなければなりません。これが最終処分というものです。ですから、福島原発施設は福島県の中で中間処理するという事で自治体も少し理解を示していますが、脱原発をするならこれから 50 基全てをどこかに処理しなければなりません。こういう事を考えて原発問題を議論しなければなりません。ただプルトニウムや高レベルの廃棄物を処分すればいいわけ



ではない事を我々国民が学ばなければならないというふう



—— 中略 ——

原発問題というのは非常に深い理解と知識がなければなりません。最終処分場の問題も必ず日本の国で解決しなければならないということ。脱原発にするための課程があるということ。そこに目標をおくのはいいがそれに代わる資源再生エネルギーも逆効果になる事がありますから時間がかかるということ。一步一步、段階を踏みながら脱原発に向かっていくことが重要だと思います。原発に関わって技術革新が進んでそれに代わるものが出来て、安心してすべてがクリアできるような電源開発が進むのであればそれは重要な事だと思います。

もう一つお話したかったのは、千歳市の 24 時間空港を 30 枠に拡大する問題です。これは北海道経済にとって非常に重要なことです。120 万人を超える海外のお客様、この経済効果は 1 兆円を超え北海道の観光産業 1 兆 3 千億円とも言われますがその一部を担って頂いています。非常にインバウンドが多くなってきていて、LCC をはじめ路線拡大、格安航空に乗って食文化、冬の雪の素晴らしいさなどから北海道に来て頂いています。そういった北海道経済に莫大な影響力、利益をもたらしている新千歳空港の 24 時間枠問題は非常にもめています。苫小牧と千歳にまたがって、6 枠から 30 枠に増やすことによって騒音を受けます。北海道から提案された防音対策や枠数の根拠、防音対策の方法は最初に OK を出した時よりずいぶん落ちているという批判を受けます。このことが取まってから地域の振興策の話になります。コンターを改めてやり直して騒音地域の方々の件数は千歳では約 2600 件ありましたが 2000 件になります。一町内会でこの問題策にあたるどころとあたらないところが出るという現状で、地域の方々は非常に問題視しています。いずれにしても 30 枠の拡大についてはどうしても北海道のためには達成させなければならない大事なことで何としても成立させなければならない責任があると思っています。騒音の無い地域と同

じようにその直下にある方々の環境をいかに作れるかが一番大事な所です。非常に問題もありますが、ここで 30 枠に増やすことで経済効果が 263 億円という試算をしていますが、恩恵を受けます。民間の企業から改めてその振興のための基金を募る事も大事な事だろうと思っています。いずれにしてもしっかりと問題を解決しながら、皆さんにもご理解を頂いてその地域に知っている方がいましたらご協力を切にお願いしたいと思ひます。そのためには全力をあげて対策を取っていきたくと思ひます。皆さんにおかれましては、世界を視野においてまちづくりをしなければならない千歳市であるし、我々企業に市がどう対応していくかという時代になっています。ぜひとも奉仕の理想と目的の意志を貫いてご協力をお願いしたいと思ひます。ありがとうございました。

—— 武田会長

道議、ありがとうございました。

深い話を頂き私も聞き入っておりました。北海道議会、道の行政の話になると、千歳はあまり関係ないのではないかと思われがちですが、千歳の場合は他の市町村に比べると関わる事がたくさんあります。空港、工業団地誘致の関係、防衛、治安、交通の要所である千歳市であることを踏まえ、いろいろな事が関係してきます。今後、道議には千歳市のため、北海道のためにご尽力頂き、益々活躍されることを期待するところです。本日はぴったりの時間にお話が終わり驚いておりますが、機会がございましたらクラブにお越し頂き、また貴重なお話を頂ければと思ひます。ありがとうございました。

次回例会案内

プログラム委員会 委員長 尾本 真二

今回は 3 月 11 日、「卓話 “我が運勢、我が心で開く”



講師/司会業 深川導運様」です。講師の深川様は UHB テレビ「のりゆきのトーク DE 北海道」等に出演し着物姿で手相鑑定、コメンテーターを務められるなど幅広く活躍されています。手相を通して、



自分を知り、人生・運勢を開いていくためのお話を頂戴します。開会点鐘 12:30、定例会場です。担当は出席・ニコニコ箱委員会です。

SCHEDULE

| | |
|--|--|
| 識字率向上月間 ■世界ローターアクトの日 ■世界ローターアクト週間 ■会長エレクト研修セミナー | |
| 8日 | 会長エレクト研修セミナー (～9日:札幌) |
| 9日 | RI 第 2510 地区 米山・財団セミナー (次年度担当理事:札幌) |
| 3月 | 11日 通常例会「卓話“我が運勢 我が心で拓く” 講師/深川導運様」 [担当/出席、ニコニコ箱委員会(手島委員長、菅原副委員長、菅原副委員長)] |
| | 12日 第7グループ 会長・幹事会 (恵庭 14:00) |
| | 18日 移動親睦夜間例会 ♡「in BELLCLASSIC Lien」[担当/親睦活動委員会(笹谷委員長、高木副委員長、岩下委員)] |
| | 25日 通常例会「会員卓話 プログラム・広報委員会 尾本真二委員長」 [担当/プログラム、広報委員会(尾本委員長)] |
| | ローター雑誌月間 ■地区協議会 ■清掃奉仕活動 |
| 4月 | 1日 定例理事会 午後5時30分 事務局 通常夜間例会「クラブ協議会/次年度方針・活動概要」 [担当/次年度理事会] |
| | 8日 通常例会「未定」 [担当/会報、雑誌委員会(福島委員長、関根副委員長)] |
| | 13日 RI 第 2510 地区 地区協議会 (次年度理事:札幌) |
| | 15日 親睦夜間例会 ♡「未定」[担当/親睦活動委員会(笹谷委員長、高木副委員長、岩下委員)] |
| | 17日 千歳ローターアクトクラブ 例会 |
| | 22日 通常例会「清掃奉仕」 [担当/社会奉仕委員会(松坂委員長、土居担当副委員長)] |
| | 29日 休会 (法定休日/昭和の日) |
| ■長泉 RC 友好締結記念日(1997.5.13) ■国際交流フェスティバル ■春の交通安全運動「セーフティコール」 | |
| 6日 | 休会 (法定休日/みどりの日) |
| 5月 | 13日 定例理事会 午前11時30分 事務局 通常例会「クラブ協議会」[担当/次年度理事会] |
| | 15日 千歳ローターアクトクラブ 例会 |
| | 17日 長沼国際交流フェスティバル (長沼 RC) |
| | 20日 親睦夜間例会 ♡「未定」[担当/親睦活動委員会(笹谷委員長、高木副委員長、岩下委員)] |
| | 24日 RI 第 2510 地区 第7グループ IM (恵庭 RC) |
| 27日 通常例会「未定」 [担当/友好クラブ(佐々木俊英委員長)] | |
| ローター親睦活動月間 ■IR 国際大会 ■RC・LC・JC 合同親睦ゴルフ大会 | |
| 6月 | 1日 RI 国際大会 (1-4日、シドニー) |
| | 3日 移動例会「空港募金箱の浄財回収」 [担当/国際奉仕委員会(田口委員長、羽芝副委員長)] |
| | 10日 定例理事会 午後5時30分 事務局 通常夜間例会「クラブ協議会/今年度活動報告① 各理事」[担当/副幹事] |
| | 17日 通常例会「今年度活動報告② 各担当委員会」[担当/副幹事] |
| 19日 | 千歳ローターアクトクラブ 例会 |